

参考 1

職業能力開発体系（様式 1）

職業能力開発体系

様式 1

型枠工事業

| 活用区分 | | 職業能力開発(人材育成)の流れ | | | |
|----------|---|--|----|----|---|
| 標準化 | 職場における部門ごとの職務内容を調査 → 職業能力の体系の作成 → 職業能力開発ニーズの調査(経営方針及び企業戦略に基づくニーズ、経済・産業の動向に基づくニーズ、職業能力自己評価によるニーズ等) → 能力開発目標の設定及び確認 → 職業訓練の体系の作成 → 訓練の実施(・OJT・Off-JT・自己啓発(SD)) → 職務遂行能力の向上(エンロイ・アビリティの向上) | | | | |
| 共同化 | | | | | |
| 実践化 | | | | | |
| 目標化 | | | | | |
| 部門 | レベル | L1 | L2 | L3 | L4 |
| 職業能力の体系 | 経営 | | | | 【経営】 経営分析 経営企画 法務 |
| | 事務 | 【庶務】 渉外 社内行事 文書管理 社内環境整備 施設設備管理 損害保険管理 防犯・防災対策 建設業の許可申請 経営事項審査の申請 | | | |
| | 営業 | 【労務】 就業管理 賃金・社会保険管理 | | | |
| | | 【人事】 人事管理実務 人材育成 | | | |
| | | 【経理】 会計 財務管理 決算書等の作成 税務申告 | | | |
| | | 【企画】 広告・宣伝 営業計画 【営業】 引き合い 民間工事営業 契約 | | | |
| | 施工管理 | | | | 【施工統括】 社内協議 契約変更 巡回・現場確認 安全衛生委員会開催 【工務】 積算・見積 工事金額の確定 代金回収 瑕疵保証・アフターサービス 安全衛生対策 技術管理 廃棄物処理・管理 【施工計画】 施工検討・打合せ 作業手順の検討 品質管理計画 安全衛生計画 環境保全対策 工程計画 資機材管理計画 原価管理 人工管理 |
| | 施工 | | | | 【作業管理】 現場編成・送り出 現場入場管理 工事報告 安全衛生管理 工程管理 品質管理 資機材管理 |
| | 施工 | 【型枠加工】 型枠加工準備 型枠加工 運搬(積込) 型枠加工計画 加工張作成 型枠加工管理 | | | |
| | | 【建込み】 現場作業前確認 建込み作業管理 階段他の建込み 型枠現場施工 柱・壁の建込み 自主検査 梁・スラブの建込み | | | |
| | 【型枠検査】 型枠検査立会い 型枠検査時修正 | | | | |
| | 【コンクリート打設相番】 コンクリート打設相番管理 コンクリート打設相番 | | | | |
| | 【解体・搬出】 解体 分別・移動・集積 解体・搬出作業管理 清掃 搬出 | | | | |
| | 【片付け】 分別 型枠材料処理 清掃 集積 | | | | |
| 職業能力開発区分 | 加給システムレベル | 1 | 2 | 3 | 複合・結合 |
| 職業訓練の体系 | 職能別 | 職業能力の体系の各部門の能力要素が能力開発の目標であり、この目標達成に向けた訓練名称を様式5以下で示す。 | | | |
| | 階層別 | 従業員層、管理者層、経営者層のそれぞれの階層に求められる次のような職業能力が能力開発の目標であり、この目標達成に向けた訓練名称を様式5以下で示す。 (従業員層) 新入社員、中堅社員、主任・監督者等の区分に応じて有すべき、勤労意欲の啓発、積極性・協調性の涵養、自主性の涵養、リーダーシップの養成、問題点の把握解決手法等の職業能力が目標である。 (管理者層) 管理者としての役割認識、意思決定や問題解決能力の養成、部下の育成等の職業能力が目標である。 (経営者層) 経営者としての経営方針策定、経営判断、経済・産業動向の把握分析等の職業能力が目標である。 | | | |
| | 課題別 | 企業戦略、経済・産業の動向等にマッチした課題が能力開発の目標であり、この目標達成に向けた訓練名称を様式5以下で示す。 | | | |